

# 積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和3年9月8日 No. 23 文責：佐野紳二

## パラリンピックを通して考えてみましょう

8月24日から9月5日までの13日間、パラリンピック東京2020大会が開催されました。日本選手団は過去最多の51個のメダル（金13個・銀15個・銅23個）を獲得し、これに先駆けて行われたオリンピック同様、多くのアスリートの活躍に大いに盛り上がった13日間となりました。（私が最も印象に残ったのは、車椅子バスケット男子の銀メダル獲得と、最終日に行われた女子マラソンT12の道下選手の素敵な笑顔でした。山梨県出身の鈴木徹選手は4位入賞！メダルまであと一歩でしたね）

パラリンピックの開催に伴い、テレビをはじめとする様々な報道で「共生社会」とか「ダイバーシティ」なんていう言葉を目にすることが多くありました。せっかくの機会ですので、パラリンピック東京2020大会に合わせ、これらのことについて一緒に考えていただければと思います。第1回目の今日は、パラリンピックについてです。



## パラリンピックについて ①歴史と名称、クラス分け



### 【パラリンピックの歴史】

パラリンピックの起源とされているのは、1948年に行われたロンドンオリンピック開会式と同日に、イギリスのストーク・マンデビル病院で行われたストーク・マンデビル競技大会とされているようです。この大会は、戦争で負傷した兵士たちのリハビリテーションとして「手術よりスポーツを」の理念で始められたものです。この大会では、車椅子使用入院患者男子14人、女子2人によるアーチェリー競技会が行われました。

1960年には国際ストーク・マンデビル大会委員会が組織され、この年のオリンピックが開催されたローマで、第9回国際ストーク・マンデビル競技大会が開催されました。この大会が現在、第1回パラリンピックと呼ばれています。ちなみに、今回の東京2020大会は「第16回大会」になるそうです。

### 【パラリンピックという名称】

パラリンピックという言葉は、もともとはパラプレジア（Paraplegia、脊髄損傷等による下半身麻痺）とオリンピック（Olympic）を合わせた造語だったとされています。

国際オリンピック委員会（IOC）は、1985年に「パラリンピック」を大会名として用いることを正式に認めました。このとき、既に半身不随者以外の身体障がい者も参加する大会となっていたことから、大会名の意味を「ギリシャ語のパラ（Para・英語のパラレル（平行）の語源）+オリンピック（Olympic Games）」として、「もう一つのオリンピック」と再解釈することにしました。これに伴って、1988年のソウル大会から、「パラリンピック」が正式名称となり、1960年のローマ大会以後の国際大会を、さかのぼって「パラリンピック」と表記することになったそうです。



東京2020大会マスコット「ソメイティ」

## 【各競技におけるクラス分け】

パラリンピックの特徴として、各競技種目の「クラス分け」があります。これは、同一レベルの選手同士で競い合えるようにするために、障がいの種類、部位、程度によって分けられるものです。競技種目によって異なりますが、陸上競技であれば視覚障がい、肢体不自由、知的障がいなどに大別され、肢体不自由でも、原因が脳性麻痺であるか手足の切断であるかなどで区分され、さらに障がいの軽重により種目ごとに及ぼす影響で階級化されているそうです。



きっと今回採り上げた内容は、新聞やテレビでご覧になった方も多いのではないかと思います。次号では、「共生」ということについて書いてみたいなあ…と思っています。これらのことについて詳しくご存じの方は、ぜひ校長まで情報をお寄せください。

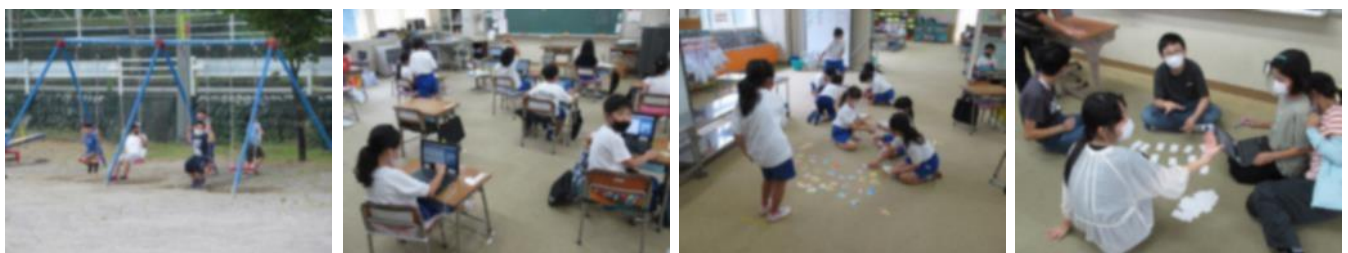
## 2 学期の感染症対策・その2 コロナに負けるな！を合言葉に

楡形北小学校では今週も引き続き、感染症対策に留意しながら教育活動を進めています。

朝の健康チェックのときには、健康チェックカードの確認と非接触型体温計での検温のほかに、アルコールによる手指消毒を行っています。また、給食の前にも全員がアルコールで手指消毒をしています。その他の場面では、手洗いをしっかり行うように声掛けをしています。



休み時間は、校庭で遊べる学年を半数にして、遊びのときに密集・密接にならないようにしています。外に出ないで、教室で Chromebook を使ってお絵かきをしたり、カルタや自作のカードを使ったカードゲームをしたりしている子も多くいるようです。



## 今週の「イイね！」 1年生のげた箱が「イイね！」

朝、登校する子どもたちの人波が一息すると、玄関とは逆の方向から毎朝、1年生が何かを持って歩いてきます。歩いてくるのは「げた箱チェック」をする係の子です。毎朝、げた箱の靴が揃えてあるかをチェックしてくれます。係の人の活躍もあり、1年生のげた箱はいつも「ピンッ」と靴が揃っています。靴を揃えることで心も揃い、楡形北小学校が「美しい学校」になっていきますね。

